



Title	Racial/ethnic differences in average CA125 and CA15.3 values and its correlates among postmenopausal women in the USA
Author(s)	佐々本, 尚子
Citation	大阪大学, 2022, 博士論文
Version Type	
URL	https://hdl.handle.net/11094/87747
rights	
Note	やむを得ない事由があると学位審査研究科が承認したため、全文に代えてその内容の要約を公開しています。全文のご利用をご希望の場合は、大阪大学の博士論文についてをご参照ください。

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

論 文 内 容 の 要 旨
Synopsis of Thesis

氏 名 Name	佐々本 尚子
論文題名 Title	Racial/ethnic differences in average CA125 and CA15.3 values and its correlates among postmenopausal women in the USA (米国閉経後女性におけるCA125とCA15.3の人種差およびそれに相関する因子について)
論文内容の要旨 〔目 的(Purpose)〕 健常な閉経後女性において、血中のCA125およびCA15.3の値は人種を含む様々な因子により影響を受けている。本研究はこれらのバイオマーカーが人種によって差があるのかを検討し、さらに人種別に健常な閉経後女性で血中CA125値とCA15.3値に影響を与える因子の探索を行うことを目的とした。 〔方法ならびに成績(Methods/Results)〕 米国のNational Health and Nutrition Examination Survey(NHANES)の2001-2002のサイクルに参加した946人の閉経後女性の血中CA125およびCA15.3を測定し、質問票で得られた様々な因子との関連を調べた。多変量解析を行いCA125とCA15.3と人種との関連を調べた。人種別にCA125とCA15.3の幾何平均値を因子別に算出し、尤度比検定を用いて人種間での有意差の有無を検討した。 有色人種は白色人種と比べて血中CA125値は低く、非ヒスパニック系白人と比べ非ヒスパニック系黒人の血中CA125値は-29.0%(95%CI -42.5%, -12.2%)、メキシコ系アメリカ人は-6.4%(95%CI -18/1%, 6.9%)であった。CA125値と年齢および出産の有無に人種間で有意差を認めた。血中CA15.3値に関しては、非ヒスパニック系白人と比べ非ヒスパニック系黒人の方が数値が高い傾向にあり、平均差は17.3%(95%CI -0.5%, 38.3%)であった。CA15.3値と年齢、出産回数、自然閉経年齢に人種間で有意差を認めた。 〔総 括(Conclusion)〕 閉経後女性では、非ヒスパニック系黒人は非ヒスパニック系白人と比べ血中CA125値が低く、血中CA15.3値が高い傾向にあった。本研究の結果より、これらのバイオマーカーを診断やスクリーニングに用いる際には人種を考慮する必要があることが示唆された。	

論文審査の結果の要旨及び担当者

(申請者氏名) 佐々本 尚子				
論文審査担当者	(職)	氏 名		
	主 査	大阪大学教授	木 村 正	署 名
	副 査	大阪大学教授	磯 博 康	署 名
	副 査	大阪大学教授	桑 本 宏 美	署 名

論文審査の結果の要旨

血中のCA125およびCA15.3は卵巣がんの早期診断バイオマーカーとして期待されているが、これらのバイオマーカーの値は健常な閉経後女性において人種を含む様々な因子により影響を受けている。本研究では、米国のNational Health and Nutrition Examination Survey (NHANES)のデータを用いて、血中CA-125値とCA15.3値が人種によって差があるのかを検討し、さらに人種別に健常な閉経後女性で血中CA-125値とCA15.3値に影響を与える因子の探索を行った。その結果、閉経後女性では、非ヒスパニック系黒人は非ヒスパニック系白人と比べ血中CA125値が低く、血中CA15.3値が高い傾向にあることが確認され、また人種によって血中CA-125値とCA15.3値に影響を与える因子が同一でないことが示唆された。本研究の結果より、閉経後女性の血中のCA125およびCA15.3を測定し診断やスクリーニングに用いる際には人種を考慮する必要があることが示唆された。今後、本研究結果はCA125およびCA15.3を用いた個別化スクリーニングにつながることを期待される。よって本論文は博士（医学）の学位授与に値すると考えられる。